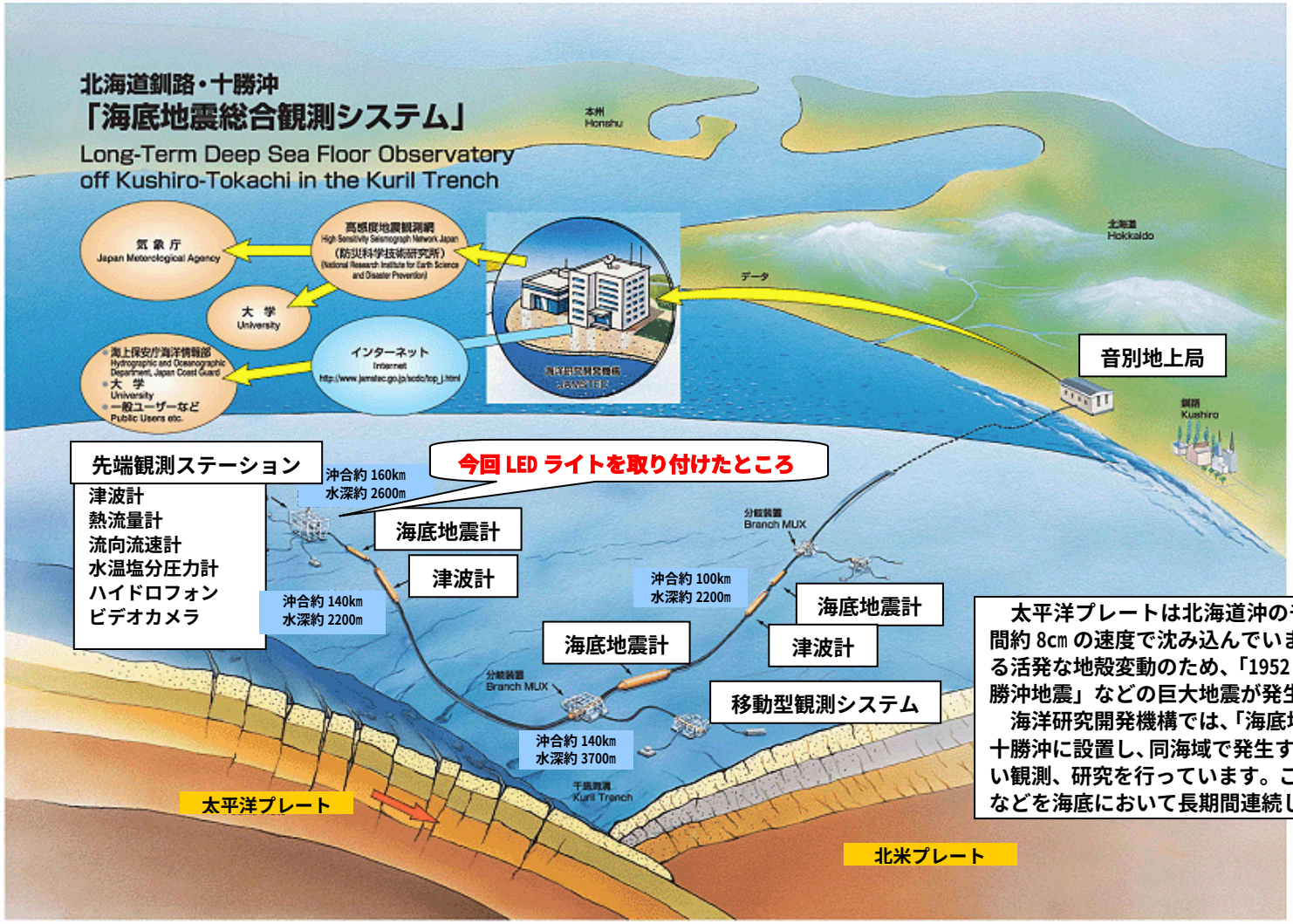
別紙１

概要図



太平洋プレートは北海道沖の千島海溝から西北西の方角へ年間約 8cm の速度で沈み込んでいます。この沈み込みに伴って生じる活発な地殻変動のため、「1952 年十勝沖地震」及び「2003 年十勝沖地震」などの巨大地震が発生しています。

海洋研究開発機構では、「海底地震総合観測システム」を釧路・十勝沖に設置し、同海域で発生する地震や津波に対して精度の高い観測、研究を行っています。このシステムにより、地震・津波などを海底において長期間連続して常時観測しています。